

ごあいさつ



トーナメントディレクター

高橋 孝由
(NTTビジネスアソシエ東日本)



株式会社ダンロップスポーツマーケティング
代表取締役社長

尾島 祐輔

第39回DUNLOP SRIXON社会人テニス選手権の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

ゴールデンウィークに入り爽やかな初夏を迎える今日この頃ですが、本格的なテニスシーズンの幕開けを前に体力作りに励んでおりますでしょうか。

日本人活躍の錦織圭選手は4月にモンテカルロ・マスターズ大会で、自身初のマスターズ1000でのタイトル獲得まで、後一步に迫るなどの活躍が光った大会になりました。

ATPランキングを20位につけ徐々に自信を取り戻してきており、5月6日から開幕するマスターズ、マドリード・オープン・その翌週の13日からはイタリアローマで行われるマスターズ、クレーでの試合に慣れてから大舞台に挑んで欲しいと思っています。

27日からの全仏オープンでは、けがからの復活に期待して悲願のグランドスラム初制覇できるよう錦織圭選手情報を今後も気にしていきたいと思っています。

そして、最大規模の個人戦である夏のトーナメントDUNLOP SRIXON社会人テニス選手権も大いに盛り上げていただきたいと思います。

本大会は男女ともクラス別で実施し、Aクラスを除き初回戦で敗れても、敗者戦<サバイバル戦>を行うことができることにより、最低2試合は戦える大会内容となっております。なお、今年度も年齢別男子シングルスは、45歳以上と50歳以上（単のみ）の部に分けて実施、また昨年度に引き続き女子40歳以上のシングルスとダブルスも実施します。

優勝を目指して熱い戦いが展開されることを期待すると共に、ラストショットまで、集中力を切らさずにご自身の練習成果を存分に発揮していただきたいと思います。

今回も約1,100名以上の参加者に満足いくような大会運営を目指し少人数で運営いたしますので、皆様のご協力も欠かせません。どうぞ選手の皆様もご協力をお願いいたします。

最後に本大会のご協賛いただく、株式会社ダンロップスポーツマーケティング様に対し御礼申し上げますと共に、選手にとって実りある大会となりますようお願いいたします。

第39回DUNLOP SRIXON社会人テニス選手権が今年も一般社団法人東京都テニス協会主催のもと盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

本大会は各企業で活躍される社会人の方々のテニスのレベルアップと、お互いの交流をより一層深め、社会人のテニス普及発展のための意義ある大会と承っております。

本大会は種目も男子・女子・年齢別と多くのクラス分けがなされており、試合経験が少ない初心者からも参加でき、参加者も延べ1000名以上のビクトーナメントとなり、社会人テニス界発展に多大な貢献をしておられる大変意義ある大会です。

これもひとえに、本大会を創設された一般社団法人東京都テニス協会実業団委員会をはじめとする関係各位の熱意と努力の賜と確信いたしております。

今年2月には韓国・平昌でオリンピック冬季競技大会が開催され、日本人選手はもちろんのこと、活躍する選手の姿は大きな感動を与えてくれました。

そして国内では2年後の2020年東京オリンピック・パラリンピックを控え、錦織選手の復帰、大坂選手のグランドスラムに次ぐプレミアムマダトリーで見事ツアー初優勝とテニス界も大いに盛り上がってきております。

まさにテニスへの関心が高まる中、各企業、各種目の出場選手の皆様にはぜひとも、テニスの楽しさ、素晴らしさを一人でも多くの方々にお伝えいただき、テニスの仲間の輪を広げていただければ幸いです。

私どもダンロップスポーツマーケティングといたしましても、甚だ微力ではございますが、お役に立てるべく努めていきたいと考えておりますので、今後とも宜しく願い申し上げます。

最後に、本大会開催に際しまして、主催者であります一般社団法人東京都テニス協会様、運営にあられる一般社団法人東京都テニス協会実業団委員会様、各分野で多大なるご尽力されました関係各位に心から敬意を表しますとともに、本大会の益々のご発展を心から祈念申し上げますご挨拶とさせていただきます。